



子どもたちでお菓子作りをしています。(カンボジア孤児院)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長 北野 直人

皆さまの御支援サポート、心から感謝致します。

6月の初旬、私供孤児院の11回総会が、東京で行われました。

今回は理事選出の年であり、総会にて選出を行なった結果、全ての理事が再任となりました。任期は2年間で、これからの働きの中で重要な礎を据える期間になるものと思われます。日本の児童養護施設設立支援において、1つの窓口となっている当法人ですが、その業務の増大が見込まれるため、今回新たに2名の理事を増員する運びとなり、この事案も総会で承認されました。新たに理事に選出されたのは、東京在住の弓野さんと、沖縄在住の永藤さんです。これから理事7名の体制で業務を進めてまいりますので、よろしくお願い致します。

また、その働きのためには、皆さまの御支援、サポートがどうしても必要です。

これからも、御支援、サポート、何卒よろしくお願い致します。

是非、これからも皆さまのご理解と共に、御支援、御協力をお願い致します。

## カンボジア孤児院レポート

## ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からの多くのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。6月に入って日本から秋元理事さん、木原理事さん、そして真境名総主事と全員で12人の方々がカンボジア孤児院を訪問して下さいました。その中に、孤児院の働きをご支援くださっているゴスペルグループ「Gifts」の皆さんがおられて、孤児院で特別にコンサートを開いて下さいました。いつもは賑やかな子ども達も、静かに聞き入っていました。



孤児院でコンサート中の「Gifts」

個人的にも、ずっと願っていたことでしたので、ほんとうに嬉しく感謝なひと時でした。また6月には、カンボジア全体で行なわれる中学入試と高校入試の第2回目が行なわれます。（6/15現在）孤児院で6年生は5人、9年生（中学3年生）は4人ですが、全員の合格をスタッフ一同と共に祈り願っています。皆様にも、うれしいご報告が出来る事を願っています。

## フィリピン孤児院レポート

## エディー・エミア

礎の石フィリピン孤児院へのご支援を心から感謝致します。雨期に入り、子どもたちの新学期初日6月4日は、台風の被害を受けました。そのため、いくつかの授業はやむなく延期になりましたが、子どもたち全員、被害に会うことなく、無事に帰宅出来ました。子どもたちのために学用品とカバンを買って届け



学校の課題をPCでしている子ども。

ました。子どもたちは学校で使えるノートやペン、クレヨン、また、それらを学校へ持って行くためのカバンを受け取りとても喜んでいました。今期、礎の石孤児院の支援を受けて学校へ通う子どもたちは全部で46名です。そのうち男子21名、女子25名です。さらに学費、教科書、文具、カバン、制服、上履きなどのために、一人に63ドルが必要です。このために皆様のご協力、ご支援をどうかよろしくお願い致します。これからも更なるご協力、ご支援を心からお願い申し上げます。豊かな祝福が皆様とご家族の上にありますように。

## ザンビア孤児院レポート

## シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ（こんにちは）。皆様のご支援に、心から感謝申し上げます。ザンビアは今からが寒い季節。夜になると、肌を刺すような寒さに襲われ、この寒さの中で、毛布も家もなく、路上で夜を過ごさなければならない人々のことを思わずにはられません。こども達は、学期末の試験の準備を始めました。ルサカのこども達は少し出遅れて学年をスタートしたため、最初の試験は、3人共発展途上という感じでしたが、毎日の予習と復習を習慣付けることによって、何とか追いつこうと必死です。特にテリーズは、勉強好きで、暇があるとノートを広



ルサカ孤児院にて、桜子スタッフと子どもたち。

げています。将来の夢は、電気関係のエンジニアになることなので、留学することも視野に入れながら、将来の設計図を描いています。このテリーズに、専門書などが必要とされています。また、孤児院の風呂場からの配管が詰まり、汚水が詰まり、逆流するようになってしまいました。長く修理できずにいた洗面台も、新たに設置する必要があります。どうか、ご支援をよろしくお願い致します。

## ブラジル孤児院レポート

## 松本 弘子

皆様のご協力とご支援をいつもありがとうございます。

先月はリオデジャネイロの貧困層の地域で、子供たちを助ける活動をしている団体を訪問することができました。すぐそばがファベラ（貧民窟）というノボ・テンポ・ミニストリーは、プロテスタント・キリスト教会の支援のもと、貧しいために犯罪に走りやすい子供たちを対象に無料で「コンピューター教室」「英会話」「手芸講座」などのクラスを開設しています。説明を聞いたところ、こうしたク



団体のスタッフの方々と。

ラスの中で、子供たち自身が自分の好きなこと、得意なこと、熱中できることを見出すことで、自分に自信がつき、間接的に犯罪などから守ることで社会に貢献しているそうです。今はおとなしい子向けのクラスが多いので、サッカーなどのスポーツ面の分野を広げたいとのことでした。さらにいろいろな団体を訪問して、ブラジルでどのような活動の可能性があるかを探っていきたいと思いました。

# ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

### 【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

### 児童養護施設（孤児院）設立支援のため

### 【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

### 【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

## 「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：[ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

<http://www.cornerstone.or.jp/>